



アグリ情報 ちば



Agri Information CHIBA



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋** になります。

1月5日(火) 初市(大田市場)



CONTENTS

年頭のご挨拶

全農自己改革

- ・買取販売の拡大・実需者直接販売の拡大

営農情報

- ・Z-GIS普及拡大キャンペーン実施中(圃場管理ツール)
- ・園芸野菜 病害虫防除情報

園芸情報

- ・販売経過および情勢

米穀情報

- ・米穀情勢について

肥料情報

- ・強い稲づくりはまず健苗づくりから!

生産資材情報

- ・「本州太陽シート」でらくらく平置き育苗
- ・共同購入トラクターのご案内

トピックス

- ・令和2年産千葉米食味コンクールを開催
川木利夫さんが最優秀賞を受賞!
- ・千葉県フェアで“千葉の野菜”をPR

お知らせ

- ・注意 特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」
—繁殖が旺盛で拡がりやすいため早期駆除を!—



年頭のご挨拶

全国農業協同組合連合会千葉県本部
運営委員会会長 林 茂 壽

令和3年の年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
組合員、JAならびに関係機関の皆様におかれましては、健やかに新たな年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、まさに新型コロナウイルスに振り回された一年でした。中国で発生した新型コロナウイルスが、世界中に蔓延し、依然として感染拡大に歯止めがかからない状況にあります。日本経済の回復にはまだ時間がかかるものと見込まれるところでございます。

この新型コロナウイルスは、農業にも甚大な影響を与えました。このため、JAグループをあげて組合員の皆様の支援すべく、政府・与党に様々な要請を行ってまいりました。この結果、政府の補正予算では、緊急経済対策が盛り込まれ、持続化給付金や高収益作物次期作支援交付金などの予算が確保されたことは、ご案内のとおりでございます。

このような状況のなか、JA全農は、3か年計画（2019～2021）の最終年度を迎えます。今次3か年計画では、「すべては組合員のために、そして消費者、国民のために」という基本姿勢のもと、自己改革の取り組みを加速し、引き続きトータル生産コストの低減に努めるとともに、新たな事業拠点の設置や「オール千葉」体制による販売強化により、3つの基本方針である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に向けて、役職員一丸となって全力で取り組んでまいります。

今後とも、本会事業へのご理解とご協力をお願いするとともに、本年が皆様と千葉県農業にとりまして、より一層飛躍する年となりますようご祈念申しあげ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

全力結集で挑戦し、
未来を創る

全農自己改革の
取組状況

米穀事業

買取販売の拡大・ 実需者直接販売の拡大

全農自己改革

●取組目標と内容

(1) 買取販売の拡大

- 生産者の手取りの早期確定による農業経営の安定

(2) 実需者直接販売の拡大

- 実需者に対する安定供給の実現と生産者およびＪＡに対する実需者ニーズに基づく提案の実施

●自己改革の進捗状況

(1) 買取販売の拡大

- 米穀卸と実需まで結び付けた事前契約を締結することにより、販売先の確保に努めています。
- 他産地の作柄状況や販売先の状況を考慮し、千葉県産米の価値を維持する買い取りをすすめています。
- 連合倉庫などへの早期集約保管の実施により、低温保管による安定した品質確保をおこない、信頼される千葉米を取引先へ販売しています。
- 担い手の作業場の確保や早期集約を目的に、ＪＡ・千葉県農業者総合支援センターと連携し、大規模担い手生産者からの直接集荷を実施しました。

令和2年産米実績：8ＪＡ 1,355トン（前年比214％）

連合倉庫での農産物検査風景



(2) 実需者直接販売

- 生協・量販店・業務用取引先及び米穀卸との契約を結び、継続的な安定した取引に取り組んでいます。
- 実需者とのタイアップによる千葉県産米販売促進キャンペーンを実施しています。
- 反収の確保や作期分散を目的に実需者提携米の契約栽培を生産者へ提案し、実需に結び付けた販売をすすめました。

令和2年産米実績：1,545トン（前年比101％）

営農情報

Z-GIS普及拡大キャンペーン実施中 (圃場管理ツール)

J A全農の営農管理システム「Z-GIS」とは、使い慣れている方が多いMicrosoft Excelで整理された圃場情報と地図上の圃場の形に合わせて作成したポリゴン（圃場）とを紐づけて管理するクラウド型のシステムです。

これまで紙媒体で管理していた圃場情報をデジタル化してクラウドにデータを保管することにより、効率的に管理することや1つのファイルを複数名で共有して活用することができます。

※「クラウド」はインターネット上にデータなどを保管できる仕組みです。



〈Z-GIS基本画面〉

地図上の圃場図と、Excel上の詳細情報を紐づけて管理できます。

圃場番号	ブロック	所有者	面積	用途	作業日(文字入力)	作業人
1	小鉄島A	金農 太郎	907	はるみ	2/14	ロー
2	小鉄島A	金農 太郎	931	はるみ	3/16	ロー
3	小鉄島A	金農 太郎	1032	はるみ	3/22	田様
4	小鉄島A	金農 太郎	928	はるみ	3/21	代編
5	小鉄島A	金農 太郎	909	はるみ	2/14	防除
6	小鉄島A	平塚 市太	916	はるみ	2/14	防除
7	小鉄島A	平塚 市太	932	はるみ	3/22	防除
8	小鉄島A	神奈川農子	2029	キタカワ		
9	小鉄島A	神奈川農子	1937	キタカワ		
10	小鉄島A	神奈川農子	999	キタカワ		
11	小鉄島A	神奈川農子	900	キタカワ		
12	小鉄島A	神奈川農子	957	キタカワ		
13	小鉄島A	伊勢原市	1628	キタカワ		
14	小鉄島A	伊勢原市	2026	キタカワ		
15	小鉄島A	伊勢原市	938	はるみ		
16	小鉄島A	伊勢原市	1041	はるみ		
17	小鉄島A	伊勢原市	3426	はるみ		
18	小鉄島A	伊勢原市	1243	はるみ		
19	小鉄島A	金農 太郎	3877	はるみ		
20	小鉄島A	金農 太郎	1137	はるみ		
21	小鉄島A	平塚 市太	1876	まげろち		
22	小鉄島A	平塚 市太	1062	まげろち		
23	小鉄島B	平塚 市太	1742	はるみ		
24	小鉄島B	平塚 市太	1026	はるみ		
25	小鉄島B	平塚 市太	1788	はるみ		
26	小鉄島B	平塚 市太	1034	はるみ		
27	小鉄島B	平塚 市太	994	はるみ		
28	小鉄島B	金農 太郎	1039	はるみ		
29	小鉄島B	金農 太郎	1840	はるみ		
30	小鉄島B	金農 太郎	1916	はるみ		
31	小鉄島B	金農 太郎	1837	はるみ		
32	小鉄島B	金農 太郎	2807	はるみ		
33	小鉄島B	神奈川農子	1878	キタカワ		
34	小鉄島B	神奈川農子	1034	キタカワ		
35	小鉄島B	神奈川農子	940	キタカワ		
36	小鉄島B	神奈川農子	940	キタカワ		
37	小鉄島B	神奈川農子	1806	キタカワ		
38	小鉄島C	平塚 市太	1161	はるみ		
39	小鉄島C	平塚 市太	908	はるみ		
40	小鉄島C	平塚 市太	952	はるみ		
41	小鉄島C	平塚 市太	908	はるみ		

1. 主な機能

- (1) 圃場毎にExcelの行が生成され、列項目に各種データの登録・管理をすることができます。
- (2) 管理項目別にポリゴン（圃場）の色分け表示や文字表示ができ、見やすく情報を把握できます。また、表示したものは紙面に印刷して使用することもできます。
- (3) Excelの便利な機能（関数計算、ドロップダウン機能など）をZ-GIS上で活用できます。
- (4) クラウド上にデータを保管することで、パソコンやスマートフォン・タブレット端末にて複数名での情報共有を行うことができます。
- (5) 1kmメッシュ気象情報が利用でき、より地域に合った情報による営農計画が立てられます。
⇒ 積算気温や積算降水量、平年との比較も簡単に確認することができます。

2. 利用場面

こんな場面で活用されています！（千葉県内産地の事例）

- (1) だいこん生産部会でGAP管理における圃場管理（所有者、生産面積、品種、播種日など）。
- (2) 水稻における無人ヘリ防除計画（従来は白地図でまとめていたもの）の管理。
更新作業が楽になるなどの利点があります。
- (3) 水稻生産法人にて受託を含めて圃場情報を管理。
作業内容や場所の指示が正確に伝わり、従業員の作業効率が向上しています。
- (4) さつまいも生産者の作業記録。
- (5) この圃場管理情報を活用することによる「世代交代のツール」、「事業継承のツール」の一つ。

3. 利用料金

登録圃場数	利用料金	備 考
2,000圃場未満	100圃場毎に月200円＋税	1年間の利用料を4月にご請求させていただきます（新規会員は入会時ご請求となります）
2,000圃場以上	月4,000円＋税（定額）	

* Z-GIS普及拡大キャンペーン実施中 *

新規にご加入いただく方の利用料が利用当月を含め最長4か月間無料となります。

申込対象期間 令和2年12月1日（火）～令和3年3月31日（水）

4. 利用方法

下記のURLもしくはQRコードよりZ-GISのホームページにアクセスし、「Z-GISオンライン利用申込み」から、必要事項を記入のうえ、お申し込みください。受付完了後、ID・パスワードが発行され利用可能となります。ソフトは、同ホームページの「ダウンロード」にアクセスし、ダウンロードしてください。31日間無料のお試し版もありますのでお気軽にお試しください。

<https://z-gis.net/99/>



営農情報

園芸野菜 病害虫防除情報

1. はじめに

1月以降は12月までの暖冬傾向から変わり、気温がやや低い～平年並みを予想しています。また日照時間が長く、天候も安定する傾向の予報です。昨年の秋ごろから病害虫の発生が少ない傾向で推移していますので、これらの気象条件から病害虫の急増は起こりにくいと予想されます。しかし、この時期から発生すると春以降も被害が続いてしまいますので、発生前～初発に防除ができるよう圃場観察をしましょう。

2. 施設作物 果菜類（灰色かび病）【トマト・きゅうりなど】

- (1) 灰色かび病の胞子は、咲き終わった花弁・枯れた葉先等にまず定着し（死物寄生）、健全な部位へと移ります。

果実に付着した花弁や摘葉した葉は発生源となるので取り除きましょう。

- (2) 灰色かび病が発病した葉や果実は通路に放置せず、必ずハウス外へ持ち出し埋却処理等による処分を行いましょう。

- (3) 灰色かび病は高湿度を好みますので、日中は換気を行い、施設内が過湿にならないよう管理しましょう。



○トマト 灰色かび病 防除薬剤 ※

FRACコード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
1+10	ゲッター水和剤	1000～1500倍	収穫前日	5回以内	予防・治療
2	ロブラール水和剤	1000～1500倍	収穫前日	3回以内	予防・治療
11	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回以内	予防・治療
	アミスター20フロアブル	2000倍	収穫前日	4回以内	予防・治療
7+11	シグナムWDG	2000倍	収穫前日	2回以内	予防・治療

○きゅうり 灰色かび病 防除薬剤 ※

FRACコード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
2+10	スミブレンド水和剤	1500～2000倍	収穫前日	5回以内	予防・治療
2	ロブラール水和剤	1000～1500倍	収穫前日	4回以内	予防・治療
11	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回以内	予防・治療
	アミスター20フロアブル	1500倍	収穫前日	4回以内	予防・治療

※以下の剤は混合剤のため、各薬剤の総使用回数に注意

ゲッターはトップジンM、スミブレンドはスミレックス、シグナムはカンタスとの混合剤

園芸情報

販売経過および情勢

青果物 12月の販売経過

12月の天候は暖かい空気に覆われたため、東日本を中心に全国的に高い気温が続きました。降雪量は北・東日本の日本海側を中心に一時大雪になる日もありましたが、全体的にはかなり少なく乾燥が続きました。

12月の東京都中央卸売市場の野菜入荷量は、中旬が前年の97.3%ですが、上・下旬はほぼ前年並みでした。主要品目では気温高等により生育が前進したにんじん・きゅうり・ほうれん草などが前年を上回る入荷で、にんじんは過去3か年と比較しても大幅に上回りました。前年を下回った品目はだいこん・キャベツ・ねぎ・トマト等で、中旬以降の気温低下により主産地の出荷ペースがやや鈍化しました。

価格は前年の87.4%となり、ねぎなど一部の品目を除き、多くの品目で前年を下回りました。気温高による生育の前進から、12月中旬までは潤沢な入荷が続いた品目が多く、総体で価格安が続く厳しい販売環境となりました。

国産果実の入荷量は概ね前年並みとなり、前年を上回った品目は普通みかんやりんごの「ふじ」、いちご等です。いちごは太平洋側の安定した天候により生育が順調に推移したことで、中旬以降は主産地の出荷量が多くなりました。国産果実の価格は前年の102.9%となりましたが、中旬から入荷量が増加したいちご類は前年を若干下回りました。

※数値は何れも東京都中央卸売市場統計データによる

東京都中央卸売市場の野菜入荷量および単価（12月）

	数 量		単 価	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)
上 旬	41,483	99.2	184	80.7
中 旬	41,021	97.3	199	82.1
下 旬	45,359	99.6	248	97.2
月 計	127,863	98.7	211	87.4

※上・中・下旬のデータは概算であり、月計と合わない場合があります。

JA全農ちばの販売状況（12月）

	数 量		単 価		取 扱 額	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)	(百万円)	前年比 (%)
野 菜 計	39,452	108	121	82	4,766	89
果 実 計	103	94	1,845	91	190	85
だいこん	9,770	89	56	92	543	82
にんじん	11,747	127	102	79	1,193	100
キャベツ	8,054	117	54	81	434	95
ほうれん草	166	122	364	72	60	88
ね ぎ	1,508	93	338	108	509	100
春 菊	149	129	676	64	101	83
レ タ ス	726	132	124	50	90	66
パ セ リ	45	90	864	52	39	46
きゅうり	1,127	103	341	69	384	71
ト マ ト	461	99	257	81	119	80
さつまいも	2,752	96	539	95	196	98
い ち ご	102	96	1,871	89	190	85

1 月主要品目

作付動向・作柄状況

見通し基準（前年対比）	
多・高	+ 10%以上
やや多・やや高	+ 5%～10%
並	± 5%以内
やや少・やや安	- 5%～10%
少・安	- 10%以上

入荷量・価格は
東京都中央卸売
市場の集計です

品 名	入荷量 (t)		価格 (円/kg)		主産地	作柄および概況
	当年見通し	前年実績	当年見通し	前年実績		
キャベツ	やや少	15,382	やや高	68	愛知 千葉 神奈川	主力の愛知は生育順調で肥大も良好。千葉・神奈川は前進出荷のため出荷量は落ち着く見込み。全体の数量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。
だいこん	やや少	11,290	やや高	75	神奈川 千葉	千葉・神奈川ともに生育は前進傾向で、年内に出荷が集中したため1月の出荷は減少傾向。成人式の連休までは引き合いが強く、以降は徐々に弱まっていく見込み。
にんじん	やや多	6,378	並	129	千葉	11月以降は天候に恵まれ、太物の比率が高まっていることから出荷は前年を上回る見込み。価格は一般消費者向け需要が強まる見込みから前年並みを見込む。
トマト	並	5,243	並	336	熊本 愛媛 本知木	熊本は上旬に潤沢な入荷を見込むが、中旬以降は成り疲れから減少が予想される。全体では平年並みの入荷を見込むが、コロナ禍で業務需要停滞が懸念される。
きゅうり	多	4,062	安	607	高知 宮崎 千葉	年内は主力の宮崎が成り疲れから落ち着いた入荷であったが、年明け以降は順調な出荷を見込む。価格は、下旬には恵方巻需要で相場が回復するも高値の前年を下回る見込み。
ねぎ	やや少	5,416	並	263	千葉 茨城 葉城	生育は回復基調にあり、肥大も順調で2L比率が高まる見込み。年始は不足感があるものの、中下旬は茨城の出荷が増加傾向で、価格は前年並みを見込む。
ほうれん草	やや少	1,564	並	527	群馬 茨城 埼玉 千葉	各産地の生育は順調。前進出荷となったが12月半ばからの気温低下により、出荷量は減少し平年並み。価格は野菜全般で荷動きが鈍く厳しいなか、平年並みを見込む。
パセリ	並	49	安	1,106	千葉 静岡 岡山	主産地の千葉と静岡の生育は順調で、入荷量は前年並みを見込む。外食産業の低迷が続く、業務筋からの引き合いが例年に比べ弱く、価格は前年を下回る見込み。
春菊	やや多	295	やや安	855	千葉 栃木	天候が比較的良好で生育は順調に推移し、入荷は台風や長雨で少なかった前年をやや上回る見込み。価格は潤沢な出回りから高値の前年をやや下回る見込み。
レタス	やや少	5,906	並	195	静岡 岡山 長崎 香川 兵庫	入荷は、干ばつ傾向から月前半は比較的少なめで推移。中旬以降に回復傾向が予想され、月全体では多かった前年をやや下回る見込み。価格は安値の前年並みを見込む。
なばな	多	288	並	842	千葉	主に中生品種の出荷。12月の低温および乾燥の影響が懸念されるが、生育は台風被害の大きかった前年と比べ順調。入荷は前年よりやや多くなる見込み。
さつまいも	やや少	2,579	並	244	千葉 茨城 徳島	べにはるかの出荷が本格化するが、秀品が例年に比べて少なくサイズも若干小ぶり。紅あずまの作付減もあり、全体の入荷量は平年よりもやや少なくなる見込み。
いちご	多	3,000	安	1,799	栃木	2番果房は連続しており、中下旬より始まる産地が多い。入荷は年内から少なく、年明けも小玉中心となった前年を上回り、価格は前年を下回る見込み。

花 販売情勢

◆12月の販売経過【切花】

令和元年は、9月から10月にかけて台風および集中豪雨による影響から下位等級比率が高く、品薄感が強かったため、堅調な販売となりました。本年においては、バラ・カーネーション類、テッポウユリなど一部品目で天候の影響から入荷が不安定となったものの、花き全般では、秋口の天候不順の影響等から遅れていた東北と後続の入荷が重なって、前半は厳しい販売となりました。第3週後半になるとクリスマス需要により赤系洋花類が動き始め、第4週には年末年始需要により価格は上向きとなりました。

上・中旬に開催された松市、千両市においては、春から夏にかけての天候不順により上位等級率が低いなか、下位等級中心に入荷が増加しました。ホテル・旅館等の装飾需要の減少により上位等級の動きは悪く、下位等級中心の動きとなりました。



◆今後の見通し（2月）【切花】

令和元年は9月から10月にかけての台風および集中豪雨の影響でストック類は平年を下回る出荷となり、堅調な販売となりました。本年においては、台風等の大きな天候被害もなかったことから、各産地ともに平年並みの出荷となる見込みです。

販売においては、例年であれば1月下旬からのバレンタイン需要、2月下旬以降の桃の節句や卒業式・入学式需要により、市場、販売店全体で活性化する動きとなりますが、本年においては新型コロナウイルスの影響から各種イベントの中止または縮小が見込まれるため、花き全般において厳しい販売が予想されます。

◆今後の見通し（2月）【品目別】

品 名	作 柄 お よ び 概 況
ス ト ッ ク	千葉の出荷が主力。山形・福島等の東北産地は出荷終了期となる。今後の天候により出荷は左右されるものの暖地を中心に安定した入荷を見込む。
カーネーション	千葉・愛知の出荷が主力。業務需要においては白・赤・ピンク系を中心とした動きとなるも、バレンタイン以外大きな行事が無く、行事においても縮小傾向にあることから、中旬にかけて価格は上向くものの月を通しては厳しい販売を見込む。
キンセンカ	千葉の出荷が主力。彼岸需要向けに増加するものの、一昨年の台風被害および生産者の高齢化により出荷量は平年を下回る見込み。また、今後の天候によっては品質にも大きく影響を及ぼす。業務需要中心に上旬から徐々に動きが出る見込み。
ガ ー ベ ラ	千葉・静岡・愛知の出荷が主力。年明けからも産地が切り替わることなく安定的な入荷となることが見込まれ、バレンタイン需要中心の販売となる。
菜 の 花	千葉を中心に、和歌山・愛知の出荷が主力。今後、増加傾向にあるものの天候等により出荷は増減し、価格が大きく左右される。下旬から桃の節句に向けた需要が見込まれる。

米穀情報

米穀情勢について

1. 令和3年産における主食用米の生産目安について

令和2年12月21日、農林水産大臣は談話として、「令和2年産の需給は需要減少に見合った作付面積の削減が進まず、新型コロナウイルス感染拡大の影響等による消費減退も加わり、在庫の過剰に直面している。需給と価格の安定をはかるためには、令和3年産の主食用米について、全国で過去最大規模の6.7万ha（平年作ベースの生産量に換算すると36万トン）もの作付け転換が必要であり、これが実現しなければ、需給と価格の安定が崩れ、危機的状況に陥りかねない正念場である。」と異例の発表をしました。

千葉県農業再生協議会は、令和3年産米の生産目安を28万41トン（前年差▲2,451トン）としましたが、千葉県を含め各都道府県農業再生協議会等が示す生産の目安の削減数量が全体で20万トン程度に留まっていることから、過去最大規模の作付転換に向けて、生産の目安以上の更なる深掘りに取り組む必要があります。

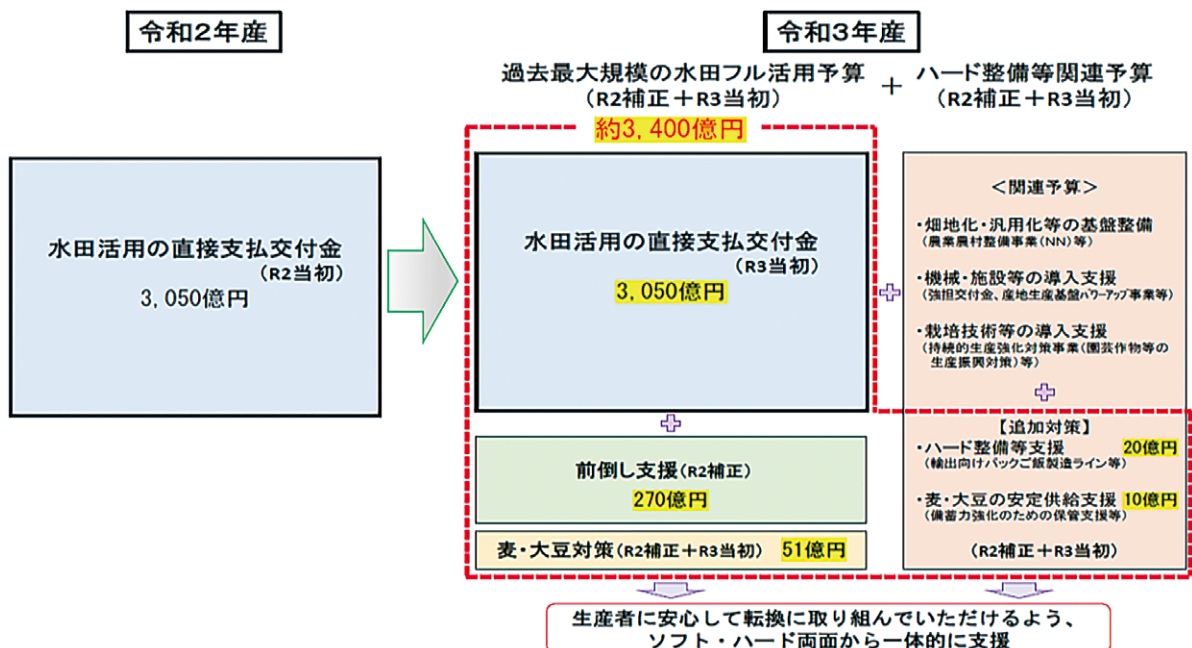
需給を安定させるためには、主食用米から飼料用米等への作付転換に取り組むことが極めて重要となります。

2. 令和3年産米の水田フル活用予算について

(1) 令和2年度補正予算及び令和3年度予算

農林水産省は、12月16日に「令和3年産米の需要に応じた生産・販売の推進に係る全国会議」を開催しました。令和2年度第3次補正予算（290億円）および令和3年度予算（3,050億円）の調整状況について周知をおこない、総額約3,400億円の予算を最大限活用したうえで、3年産の適正生産に向けて各地域が取り組むように呼び掛けています。

【図表】水田フル活用予算の全体像（農林水産省）



(2) 令和2年度第3次補正予算「新市場開拓に向けた水田リノベーション事業」

本事業は、輸出用米や加工用米、麦・大豆等を対象に、実需者ニーズに応じた価格・品質等に対応するために必要となる低コスト生産等の取り組みを行う農業者へ下記のとおり支援するものです。

ア. 実需者ニーズに応えるための低コスト生産等の取組支援（270億円）

地域農業再生協議会が、水田リノベーション産地・実需協働プランを策定し、そのプランに参画する生産者が低コスト生産に取り組む場合に、支援されます。

プランの構成員には、農業者と実需者（食品製造事業者等）の参画が必須となっていること、低コスト生産の取組面積や主食用米の作付削減面積等に応じて、合算ポイントで評価し、予算の範囲内で高い順に採択される内容となっていることから、慎重に協議を進める必要があります。

【内 容】

- a. 対象品目：令和3年産の新市場開拓用米、加工用米、麦・大豆等
- b. 取組主体：地域農業再生協議会
- c. 取組メニュー：直播栽培等15の取組メニューより3つ以上選択
- d. 交付単価：4万円／10a

イ. 水田麦・大豆産地生産性向上事業（46億82百万円）

水田麦・大豆産地が、団地化の推進と営農技術の新規導入により、生産性の向上をはかる先進的な麦・大豆産地の取り組みに対して支援する内容となっています。

【支援対象】

- a. 対象圃場：田（水田活用の直接支払交付金の交付対象水田）
- b. 対象作物：麦（小麦、大麦）、大豆
- c. 支援対象者：農業者の組織する団体（受益農業従事者が5名以上）、地域農業再生協議会
- d. 採択要件：申請する産地で「生産性向上計画」を策定
- e. 支援内容：先進的な営農技術等の導入（15,000円／10aを上限）等

(3) 令和3年度予算「水田活用の直接支払交付金」の概要について**ア. 産地交付金（深掘加算）**

地域農業再生協議会毎に、主食用米が減少し、加工用米や新市場開拓用米等の面積が令和2年度より拡大した場合にその面積に応じて配分され、単価が10a当たり3万円から3.5万円に拡充される見込みです。

イ. 都道府県連携型助成（新設）

転作作物を生産する農業者を都道府県が独自に支援する場合に、当該支援の対象農業者に対して、前年度からの拡大面積に応じて、都道府県の支援単価と同額（上限：5千円/10a）が国から追加的に支援される見込みです。

ウ. 戦略作物助成（拡充）

飼料用米については、自然災害で収量が減った場合でも、標準単収以上が確実だった場合には、特例措置として交付単価が5.5万円から8万円／10aに拡充される見込みです。

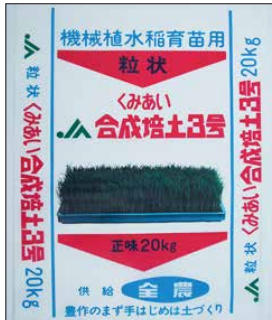
肥料情報

強い稲づくりはまず健苗づくりから！

健全な苗
(稚苗)とは？

- 草丈 → 一般的には12～15cmで、ガッチリした体形のもの。
 葉 → 葉幅が広くガッチリし、葉身がまっすぐに伸びている。
 根 → 根張りが良く、白く健全な根がたくさん絡み、しっかりしたマットを形成している。

◆おすすめ培土



透水性・通気性・
保水性に優れ
粒揃いが良い！
育苗培土の決定版



透水性・保水性に
優れる
合成培土の安価品！



比重が粒状培土の半分
従来の苗箱より
約1kg軽量化！
覆土には使用不可

品目	荷姿	pH	使用量	
			床土	覆土
合成培土3号	20kg	4.5～5.5	1.7～2.0kg	1.0～1.2kg
	500kgフレコン			
平成培土	1tフレコン	4.5～5.5	1.8～2.2kg	1.1～1.3kg
軽量培土15	15kg、500kgフレコン	4.5～5.5	1.1kg	×

お問合せ先 サンアグロ株式会社 TEL 03-3510-7213

●播種後は温度管理と水管理を徹底！

☆『苗ヤケ』に注意！

播種後1週間は特にヤケ易い期間になります。ハウス内が30℃を超える場合は換気が必要です。
 ビニール張替え1年目は光の透過率が高く、ハウス内の温度が上がりやすいので注意してください。

「苗ヤケ」防止には、遮熱・保温性機能のある資材「太陽シート」のご使用がおすすめです。（「太陽シート」のご紹介はP12をご覧ください）

～温度管理の目安～

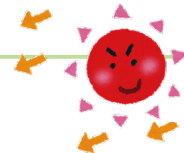
		出芽期		緑化期	硬化期
		加温出芽	無加温出芽		
温度	昼	30℃	20～30℃	20～25℃	5℃～25℃
	夜	30℃	10～20℃	10～20℃	

☆水不足にならない様に！

緑化期は毎日灌水しましょう。夕方の灌水は温度を下げる要因になります。
 硬化期になり日中に土が乾くようであれば都度灌水を行うようにしてください。

●苗の異常サインには敏感に！

異変のある苗箱（苗）が発生した場合は伝染性病害の可能性あります。速やかにハウス外へ運びましょう。異変例：朝水滴が付かない、葉っぱが巻いている、極端に生育が良い・悪い、苗が傾いている、周りとは色が違う（淡い・濃い）、腐ったにおいがするなど



生産資材
情報

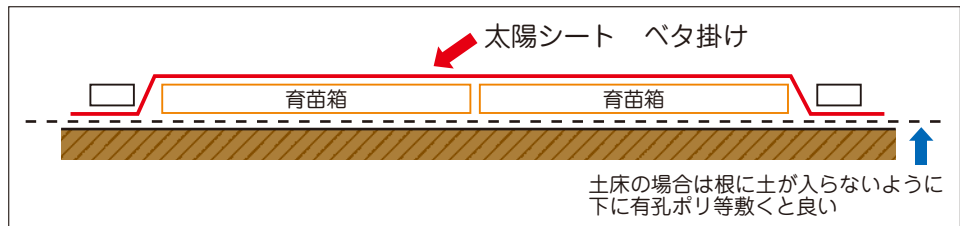
「本州太陽シート」でらくらく平置き育苗

1. 「本州太陽シート」とは

「本州太陽シート」は表面がキラキラと反射する薄いアルミ蒸着シートで、水稻の平置き育苗向けに開発された商品です。太陽にかざすと光がうっすらと透けて見えます。太陽シートの最大の特徴は高い遮熱性で、ハウス内の温度が50℃以上になっても、シート下は35℃以上にはなりません。シート自体も熱を持たない素材のため、苗の先が触れても焼ける心配もありません。

2. 使用方法【平置きべたがけ育苗法】

ハウス内に播種した育苗箱を平らに並べ、灌水を充分に行います。（プール育苗にも最適です）その上に太陽シート



を直接べたがけし、出芽するまで約1週間かけておくだけです。高い遮熱性により、面倒な日中のハウス換気作業が必要ありません。夜間はアルミ層が地面からの放熱を抑え、シート下を保温します。アルミ層を含む3層構造が水分の蒸発を防ぐため、出芽まで追加の灌水も必要ありません。

出芽が始まり、不完全葉が10～15mm程度の高さになる頃、太陽シートをはがして緑化に移行します。太陽シートは適度な微光が透過するようにアルミ層の密度が調整されていますので、徒長出芽がなく、出芽後出葉する葉も予備緑化されています。

3. 規格

巾×長さ	梱包単位	荷姿
1,700mm×30m	3本	紙管巻き
2,000mm×50m	3本	紙管巻き
2,400mm×50m	3枚	3ツ折り
2,700mm×50m	3枚	4ツ折り

お問い合わせはお気軽に最寄りのJAまたは
JA全農ちば資材課（043-245-7379）へご連絡ください。

生産者&JA 全国一万人以上の声を反映

共同購入トラクター

基本型式

SL33L

中型クラス
33馬力
(ネット値)

生産者の営農規模と栽培品目の拡大を支援する

価格を安く

必要な機能を厳選

快適・安全な作業性

様々な作業への汎用性

大容量48L
燃料タンク

ノークラッチ変速

型式
SL33LFMAEP
ロプス仕様
メーカー希望小売価格

285万円
(税別)

JAグループ / 全農

JAグループは生産者の需要を取りまとめ、一括発注を行うことで、メーカーは製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元します。

製品紹介動画はこちら
(YouTube)

TOPICS

令和2年産千葉米食味コンクールを開催 川木利夫さんが最優秀賞を受賞！



令和2年産千葉米食味コンクール 受賞者の皆様
(前列中央：川木さん、後列左2番目から金杉さん、小坂さん、田邊さん)

J A全農ちばは、12月7日（月）に千葉県農業会館（千葉市中央区）において「令和2年産千葉米食味コンクール表彰式」を開催しました。

同コンクールは、千葉米の品質向上や生産者の生産意欲向上および千葉県産米のPRを目的に、今年で6年目の開催となります。

県内全17 J A から90点（銘柄：コシヒカリ）の応募があり、一次・二次審査を経て4点が選抜されました。最終審査で有識者やジェフユナイテッド市原・千葉の現役選手ら計12名による実食審査が行われ、J A 安房管内の川木利夫さん

が最優秀賞に輝きました。優秀賞は、J A いすみ管内の小坂茂さん、田邊寛さん、J A ちばみどり管内の金杉勝城さんが受賞されました。小坂さんと金杉さんは2年連続の受賞となります。4名の方々にはJ A 全農ちばの林茂壽運営委員会会長から表彰状と副賞が渡されました。

川木さんは「これからも安全・安心なお米を作り続けたい」と抱負を語りました。ジェフ選手からもお祝いのビデオメッセージが届けられ、同コンクールに花を添えていただきました。

TOPICS

千葉県フェアで“千葉の野菜”をPR

J A 全農ちばは、千葉県・（公社）千葉県園芸協会・卸売市場と協賛し12月9日（水）～11日（金）の3日間、サミット(株)全123店舗にて「おいしさお届け千葉県フェア」を開催しました。店頭で千葉県産の青果物を並べ、野菜の美味しい食べ方やメニューを提案しました。

お客様は立ち止まってレシピや食べ方を紹介するPOPで調理方法を確認し、次々と野菜を購入してくださいました。サミット(株)の野菜担当チーフは、「週替わりでメニュー提案による野菜販売に積極的に取り組んでいる」と話していました。

また現在、「新しい生活様式」に合わせて「おうちで野菜を食べよう！ちばは野菜の王国。」キャンペーンを開催しており、1月末までレシピを募集しています。

引き続き、千葉県・（公社）千葉県園芸協会・J A 全農ちばは、卸売市場と連携して、新規顧客の獲得と消費拡大をはかってまいりますので、産地の皆様のご協力をお願いいたします。



小かぶの にんにく炒め

カロリー（1人分）：54kcal

調理時間 10分

【材料（4人分）】

小かぶ	1パック（5個）
にんにく	1片
オリーブオイル	適量
岩塩、こしょう	各適量
白ごま	適量

【作り方】

- ① 小かぶは実と葉に分け、実とは皮つきのまま4等分のくし形に切り、葉は5cmの長さに切ります。にんにくはみじん切りにします。
- ② フライパンにオリーブオイルとにんにくを入れ、弱火で香りが出るまで炒めます。かぶの実を加えて炒め、火が通ってきたら、葉も加え、岩塩とこしょうで味をととのえ、器に盛って白ごまをふります。

注意 特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」 — 繁殖が旺盛で拡がりやすいため早期駆除を！ —

茎断片から芽が出て急激に生育します。
用水を介して拡がるので見つけたら 早期の駆除を！

水路での拡がり

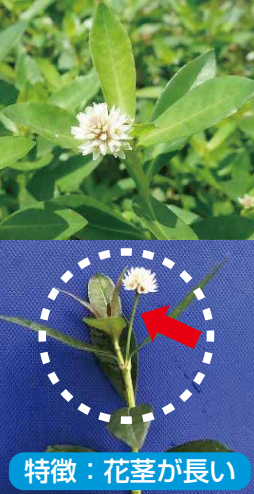


群落

水路一面に拡がり、
水路をふさぎます

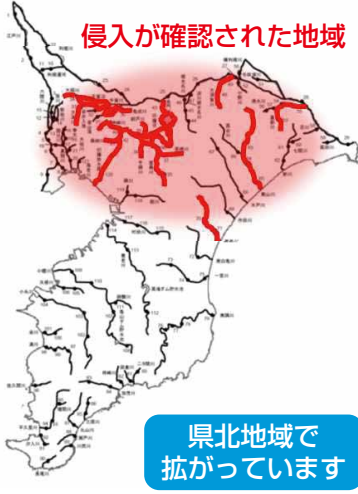
水中～陸上まで生育できます

ナガエツルノゲイトウの葉と花



特徴：花茎が長い

ナガエツルノゲイトウが確認されている湖沼・河川 赤色



侵入が確認された地域

県北地域で
拡がっています



水口からの侵入に注意！



ひどい場合は、イネに
覆い被さり収穫が困難に！

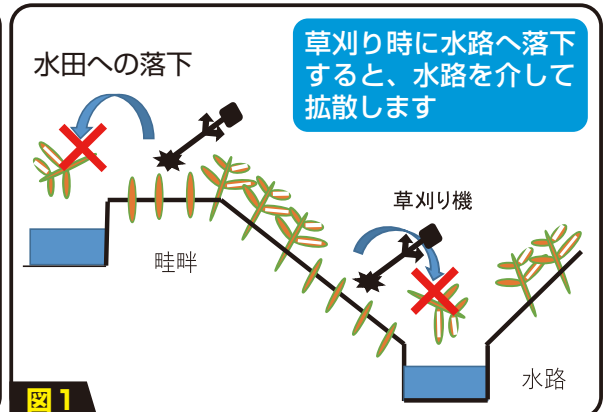
対策写真



水口に網を設置して
茎断片の侵入防止

○報告されている対策事例

- ・水路では、網等を用いて茎断片を下流へ流さないようにして回収します（参考文献1）。
- ・水口に網を設置（対策写真）（参考文献2、3）。
- ・水田畦畔に発生がみられる場合は、**非選択性除草剤（グリホサートカリウム塩）**を散布（使用回数注意）し、再生した場合再度駆除します（参考文献3）。
- ・水田畦畔における草刈り後の茎断片は再生するため、放置せず、**ビニールシートで包み蒸し込み完全に枯死**させ再生を防ぎます（参考文献1）。





注意点

- ・定着すると防除が困難なので、写真を参考に**早期発見**に努め、小さいうちに丁寧に抜き取るなど、**徹底除草**で防ぎます（参考文献3）。
- ・特定外来生物なので、除草した後は**その場で枯死させた上で処分・運搬**してください。
- ・**水系に拡散させない**ために、草刈り時に落下した茎断片が水路に流れ込まないように注意してください（図1）。

【参考文献】 1. 農林水産省、外来生物対策指針（平成20年3月） 2. 林ら、千葉生物誌、64巻1号（2014） 3. 嶺田ら、水土の知、88巻11号（2020）

千葉県農林水産技術会議（問い合わせ先：各農業事務所改良普及課）

2021 旬鮮倶楽部

JAのこだわりセレクト

全国の旬のおいしさを 毎月お届けします。

**お申込
受付中!!**

皆様に存分にご満足していただける
旬の品々をご用意いたしました。
旬の味覚が満喫できる月別商品や贈り物に適した
歳時商品、年間を通じて味わえる通年商品まで、
ご希望に合わせてお選びいただけます。



果実・生鮮品・加工品(お肉・お魚・麺類・スイーツなど)を多数掲載しています。※上の写真はほんの一例です。

2021年度の 新企画

美味しく楽しい
2つの特集を
ご用意しました。
この機会にぜひ
旬鮮倶楽部を
ご利用ください。



近年の柑橘界の母「清見」を中心に流行りの柑橘などを集めました



それぞれの季節にあわせて楽しめるスイーツを取り揃えました

●お申込方法について

- ・商品は、毎月1品以上お選びいただき、2021年4月より2022年3月までの毎月1回、計12回お届けします。
3,240円～10,800円の商品を取り揃えています。(送料・税込み価格)
- ・1枚の申込書につき3ヶ所までのお届けの指定ができます。ちょっとしたご贈答・プレゼントにもご利用いただけます。
(7月と12月の発送商品には簡易のし貼付も、承ります。簡易のしのため、名前等はお入れできません。)
- ・カタログおよび申込書はお近くのJA(農協)にご用意しております。
- ・カタログに掲載している商品の中から各月1品以上、年間一括でお申込みください。

●お届けについて

- ・毎月、申込商品を宅配便にて産地(加工センター)よりお届けいたします。夜間お届け(18:00～20:00頃)も、お受けいたします。

●お支払い方法について

- ・月々のお支払いは、JA(農協)にお持ちの貯金口座から自動振替となります。
- ・なお、JAに貯金口座をおもちでない方は、新たに口座を開設していただけますようお願いいたします。

『旬鮮倶楽部』のお問合せ・お申込みは、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。

お知らせ

JA全農ちばは、「アグリ情報 “ちば”」が生産者の皆様との情報交換の場となるよう努めて参ります。

身近な話題、ご意見、ご要望などございましたら、下記連絡先までお寄せください。

アグリ情報“ちば”に係る 個人情報の取り扱いについて



組合員の皆さまからご提供いただきました個人情報
は、「アグリ情報 “ちば”」送付の目的にのみ使用
いたします。

JA全農が提供するラジオ番組



TODAY'S AGRI NEWS
EVERY Mon-Fri AM 6:30-6:35

6:30～6:35 毎週(月～金) **生放送**
新鮮農業情報をお届けします。

あぐりずむ
WEEKEND

9:30～9:50 毎週(土) **放送**
生産者の熱い思いをお届けします。

ZEN-NOH
COUNTDOWN
JAPAN

13:00～13:55 毎週(土) **生放送**
全国の農畜産物をプレゼントします。

JA全農ちば
公式HP



JA全農ちば
公式Instagram

